



FDD基板 改造位置 プロット図  
S=N/S

1. 概要

本図面は、PC-9821 が標準で搭載している FD1231T または FD1238T を取り外し、PC/AT 互換機用 FDD を接続する際に FDD に対して改修を行う図面である。

FD1231T 搭載機への接続は、別途変換基板を作成し接続すること。

2. 材料

FD3238T (コントロールチップに FDN30x を搭載した個体)

3. 改造内容

- A. 「R7」へ 0ohm の抵抗を新設する。
- B. コントロールチップの 22 番ピンを足上げし、基板上の回路から切り離す。
- C. 13 番ピンがコントロールチップの Mode Select へ接続されているので、「T/H」のハンダを撤去する。
- D. 13 番ピンから 360/300 信号を分岐させ、74HC14 などを用いて信号を反転させる。
- E. 反転した 360/300 信号をコントロールチップの Mode Select へ接続する。

工事名称 PC-9821 PC/AT 互換機用 FDD 接続計画

工事  
設計図

図面名称 FD3238T 改修図

縮尺 N / S

1

1